

LA JUMELLE ラ・ジュメル 第二回演奏会

Marc-Antoine Charpentier : マルク=アントワーン・シャルパンティエ

聖セシリアの殉教

3世紀ローマ、異端とされていたキリスト教の信仰を守り続けるセシリア。ローマ皇帝から棄教を迫られるセシリアだが、死の脅しにも屈することなく、自らの信仰を貫いていく(『聖セシリアの殉教』)。寒い冬の夜、羊飼いたちのもとに神の使いである天使がやってきて、イエス・キリストの誕生を告げる。羊飼いたちは驚いてベツレヘムを訪れ、喜びの歌でキリストの生誕を祝福する(『イエス・キリストの降誕』)。陽気な羊飼いたちの中に、ひとり混じる陰気でふさぎ込んだ羊飼�い。人生は歌い楽しむべきか、あるいは悲しみ憂うべきか。羊飼�いが交わす対話の行方は?(『羊飼いたちの論争』)。オフィスフレンチバロックがお届けするLA JUMELLE 第二回演奏会では、シャルパンティエの魅力に満ちた珠玉の名曲をお届けします。音楽と朗唱を融和させた、演劇性の高い演奏を希求する、ラ・ジュメル LA JUMELLE の演奏会をぜひお楽しみください。

ソプラノ dessus

小坂 梓
Azusa KOSAKA



ソプラノ dessus

小澤 美咲紀
Misaki OZAWA



ソプラノ dessus

鈴木 真衣
Mai SUZUKI



ソプラノ dessus

長谷部 千晶
Chiaki HASEBE



オート=コントル

田尻 健
Takeshi TAJIRI



テノール taille

及川 豊
Yutaka OIKAWA



バリトン basse-taille
土屋 繁孝
Shigetaka TSUCHIYA



バス basse
齊藤 州重
Kunishige SAITO



ヴァイオリン violon
宮崎 桃子
Momoko MIYAZAKI



ヴァイオリン violon
門倉 佑希子
Yukiko KADOKURA



ヴィオール viole
折原 麻美
Asami ORIHARA



クラヴサン clavecin
大村 千秋
Chiaki OMURA



指揮 direction
村上 惇 Atsushi MURAKAMI

東京芸術大学大学院古楽科バロック声楽専攻修了後、渡仏。パリ地方音楽院古楽科およびブローニュ=ビヤンクール音楽院古楽科でバロック声楽と鍵盤通奏低音を学ぶ。また、ヴェルサイユ・バロック音楽センターの一員として、ヴェルサイユ宮殿王室礼拝堂や王室オペラ座をはじめ、フランス国内外での演奏会や録音・録画に数多く参加する。2015年に同センターを修了し、帰国。現在はフランスバロック音楽の魅力伝えるため、オフィスフレンチバロック代表として多くのコンサートを主催する。



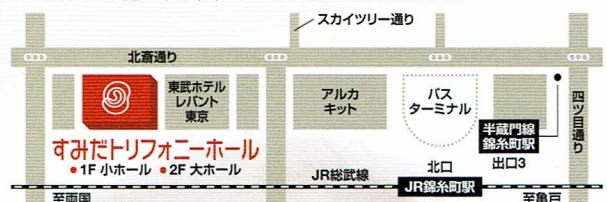
日本画 artiste peintre
丁子 紅子 Beniko CHOJI

1991年1月 埼玉生まれ
2009年 埼玉県立大宮光陵美術科卒業
2013年 女子美術大学芸術学部絵画学科日本画専攻卒業
現在現代童画会会員
卒業後、都内ギャラリー、百貨店を中心に展示活動中。
講談社文庫 桐野夏生小説、双葉社文庫 朱川湊人ほか
カバー装丁画多数
メガネブランド VioRou ブランドビジュアル、シンガー
ソングライター 中村月子等メインビジュアル担当

【アクセス】

すみだトリフォニーホール 小ホール

〒130-0013 墨田区錦糸 1-2-3 TEL 03-5608-5400



- ★JR総武線「錦糸町駅」北口より徒歩5分
- ★東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口より徒歩5分
- ★都営バス「錦糸町駅」下車 徒歩5分

<お問合せ> オフィスフレンチバロック <メールアドレス> office.frenchbaroque@gmail.com

